

愛知県立豊橋工科高等学校で防災講座を行いました

令和8年9月11日（金）、愛知県立豊橋工科高等学校で都市工学科の3年生31名に防災講座を行いました。豊橋工科高校での防災講座は6年連続となります。

講座では、伊勢湾台風・東海（恵南）豪雨など過去の水害や令和8年8月千葉豪雨・9月8日名古屋市の大雨など最近発生した水害、豊川の水害・治水、堤防決壊のメカニズム、バックウォーター現象などについて、学習しました。

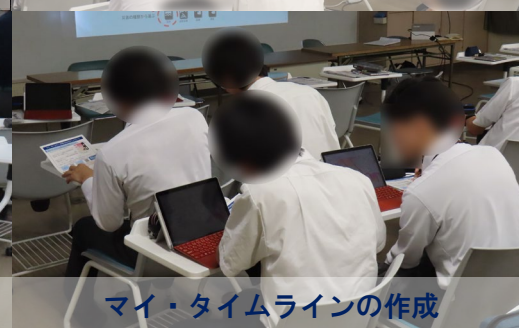
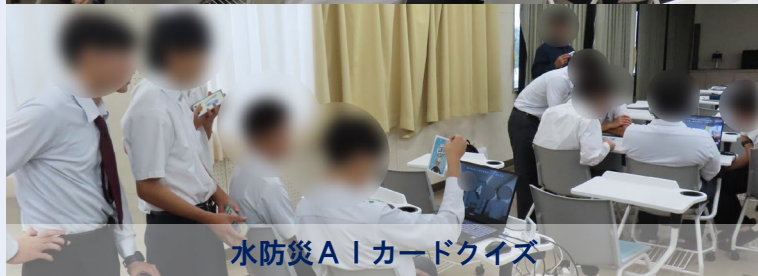
また、VRによる浸水疑似体験やマイ・タイムラインの作成、伊勢湾台風A1語り部との対話体験、避難用品・避難行動に関する水防災A1カードクイズを行いました。

最後には、国土交通省豊橋河川事務所の方から、TEC-FORCEの被災地での活動などについて学びました。

講座を通して、「VR体験ではリアルな映像で水害の怖さがよく分かった。早めに避難したい。」「ハザードマップで浸水深・浸水継続時間を確認しておくことは大切だと思った。家族にも伝えたい。」「A1語り部が伊勢湾台風の被害額を今の価値にすると2兆円だと答えたので、被害の大きさが分かった。」と感想がありました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

なお、講座の様子は東海テレビ、中京テレビ、名古屋テレビに取材頂きました。



水防災A1カードクイズ

伊勢湾台風A1語り部との対話体験

マイ・タイムラインの作成

VRによる浸水疑似体験

豊橋河川事務所による取組説明